

千葉市議会議員(稲毛選挙区選出)

小松崎 ふみよし



政策ジャーナル Journal Vol.15

みなさんの広い意見を募集しております。

THE SUMMER 2009 ISSUE of KOMATSUZAI, Fumiyoshi

対応と私は考え実行していきます。

真の是非々々な対応とは...
私も30代です、若い即ダメ、とは思いません、むしろ様々な年代の方が政治に関心を持つ意味では有意義です。

千葉市長選挙で三十一歳新人、現在の市長が勝利しました。私の推薦した林孝二郎さんは苦杯を喫する事となりました。応援を戴きました皆様には心より感謝申し上げます。しかしマニフェストを掲げ多くの支持を獲得した結果を踏まえ、優れた項目は是とし、私の公約とも照らし合わせ、なびかず真の是非々々の一本筋の通った毅然とした対応と政策の実現を目指します。

ごあいさつ

平成21年第二回定例会一般質問

1. CO2(二酸化炭素)削減について

(1) 削減目標の設定について

質問

本年度から環境省は、市町村別CO2排出量の削減目標の設定・公表を目指している、温室効果ガスの排出状況と今後の取組みは?

回答

「地域グリーンニューディール基金制度」などを活用し、啓発活動、事業者の協力を得て削減に取り組む。

質問

温室効果ガス排出削減目標はどのように設定するのか?

回答

今年度から国や、県等の取組み、技術の進展状況、市内の実情を総合的に勘案し、排出量と削減可能量を的確に推計し、環境審議会等に諮りながら設定していく。



太陽光発電の設備があれば停電時も太陽の光で発電できます。

(2) 排出量取引とキャップ制について

質問

温室効果ガス排出量取引やキャップ制の導入についてどのように考えているのか?

回答

成立する為には、多様な事業者等が参加し互いの排出枠を補完し合える市場規模が必要、本市では規模的課題がある。国や東京圏等の取組みを注視していく。

2. 長沼原町の不発弾処理について

(1) 処理のスキームについて

質問

今後の不発弾の処理はどのように進められるのか?

回答

高さ3mの仮囲いを設置し、掘削場所をテントで覆い、毒ガスの漏えい防止対策を講じ、砲弾発見に際しては、現地に設置する一時保管施設内で一つ一つ密封して収容し、監視を行う。平成23年度以降に、無害化処理を行う。



これではちよつと...歩行者は通れませんよね!!

(2) 取付道路の設置について

質問

農場内の市道封鎖について早期解除の要望があるが、部分的な開放は難しいとの事から、地元から歩行者が通行できる道の要望をした。生活道として、また病院に通院するための代替道路の設置の見通しは?

回答

病院と農場の境にある道路に面して農場敷地をセットバックし、歩行用の通路を確保し、千葉市をはじめ国・県等の関係者からなる現地連絡協議会及び農場所所有者とで施工時期を含めて調整を行っている、早期の実現に努力する。

9月1日(火)の市政だよりで防災井戸の募集と共に発電機の災害時提供を募集することが決まりました。

(わたし小松崎ふみよしがゼロ予算事業で提案しました。) 防災井戸と発電機(太陽光発電)を併せることにより、非常時も水の供給が可能となります。

3. 小・中学校の通学区について

（1）学区外通学承認地域について

質問
通学区は遠い、近い、だけでは割り切れない、親の代から等の継承、所属自治会、イメージ、友人関係、存在する部活動等、事情は多岐に渡る、学区外通学承認地域の定義と、指定されている現状は？

回答
住所により学校が指定されるが、距離による負担の軽減や、通学時の安全を確保などの理由から、「指定された学校以外の学校への通学を可能」としている。

平成21年6月末現在、市内93地域を学区外通学承認地域に指定しており、全体の約1パーセントの児童・生徒が学区外通学している。

（2）適正な教育環境規模について

質問
人口増加地域では、学校の新設が進められ、一方で小・中学校の統合が行われている、部活動存続・均衡ある教員の配置の上で、必要な措置だが、学校が遠くなる等の理由で、地域の理解が得られない状況もある。現在の小・中学校の統合の進捗状況と、統合された場合の地域のメリットにはどうなっているか？

回答
美浜区では、4つの地域で地元代表協議会での協議を進め、「高洲地区」及び「真砂地域」では、統合の合意がなされている。弥生小学校では緑町小学校の改築に合わせた統合の説明会を行ったが、様々な意見があった。統合された場合の地域のメリットは、地域を取り込む学校行事・地域行事も活性化され、一定期間教員の加配も行われる、また統合跡地の有効活用も、まちづくりに大きく寄与する。

1 狭い地域に複数の小規模校がある場合

※平成25年度推計値による

	小規模小学校 (12学級未満)		適正規模小学校 (12~19学級)		大規模小学校 (20~24学級)		大規模小学校 (25学級以上)		小規模中学校 (12学級未満)		適正規模中学校 (12~19学級)		大規模中学校 (20~24学級)		大規模中学校 (25学級以上)	
	美浜区	幸町第二小 高洲第一小 高洲第二小 真砂第三小 真砂第四小 高洲第五小 稲浜小	幸町第一小 真砂第一小 真砂第二小 高洲第三小 高洲第一小 磯辺第一小	稲毛第二小	幸町第三小	幸町第一中 真砂第一中 真砂第二中 高洲第二中 高洲第一中 磯辺第一中 稲浜中 磯辺第二中	高洲第一中 幸町第二中									
千城台地区	千城台北小 千城台西小 千城台南小 千城台旭小	千城台東小			千城台西中 千城台南中											
花見川地区	花見川第一小 花見川第二小 花見川第三小 相井小	花島小			花見川第一中 花見川第二中											

4. 市長のマニフェストの実行について

（1）プロジェクトチームについて

質問
市長の強い意向で結成されたプロジェクトチームのメンバーはどのような選考基準なのか？マニフェストは、たくさんの支持を得た、憲法と同様の扱いと思われる、達成のため、支持団体との政策協定や意向、とが相反した場合、どのような基準でメンバーに選ばれた職員は仕事をすべきなのか？

回答
課を代表して業務全体に精通し、責任を持って調整等ができる課長補佐を原則、検討班員とした。既存計画との整合性、議会、市民・有識者の意見など、検討に要する期間を整理。マニフェストと支持団体との政策協定や意向とが相反した場合、配慮はするが、マニフェストを優先する。

（2）人にやさしい街づくりについて

質問
千葉市立養護学校において、様々な教育的ニーズや教室不足などへの対応が望まれ、市立高等特別支援学校を設置する、また高等部の生徒への適切な指導の要望が出ていることに対する見解は？

回答
検討されている市立高等特別支援学校の設置により、障害が軽度の生徒が適切な指導を受けられ、さらに中度・重度の生徒へもきめ細やかな指導が受けられるようになる。

質問
市長は、アンケートにおいて「就学指導委員会」や新入学児の「就学時健康診断」等への回答が、千葉市が推進してきた施策とは異なる面があった、従来は、障害のある子どもや保護者の意向を最大限に尊重しつつも、法令や規則に則り、教育環境の充実に向けて、取り組んできた。市長考えは？

回答
障害の有無や個々の違いを認識し、共生社会の基礎とし、子どもと保護者の意見や要望に真摯に耳を傾ける。

2回目 質疑

質問

1. ロードマップ作製の過程で千葉市の実態にそぐわない、と判断された場合、メンバーの交代か？マニフェストを改めるのか？

回答

現在、行程表を検討しており、その過程で私とプロジェクトチームの意見交換会を行い、適切に判断する。

質問

2. ロードマップの行程が大きくずれ込んだ場合どうするのか？高齢者へのバス券給付廃止のとき等、市長が議員の頃にもいきなり議案が上がってくるのがあったが、ロードマップの都合でいきなりあがってくることはあるのか？

回答

ずれ込んだ場合の対応及び次回の議会への上程については、その時点で、適切に対応する、議会に対しては従来どおり説明する予定。

質問

3. 電子行政の推進はいいことだが、ロードマップにおいては、IT弱者への配慮はどのように考えているのか？

回答

区役所の日曜日開庁、自動交付機、夜間電話サービス、市政だより等でも必要な情報を提供する。

質問

4. 「市役所に根付いたしがらみ」への言葉だけでない対策はどのようなものがあるのか、P, T, にどのような指示をしているのか具体的にお聞かせ下さい。

回答 今後は、いわゆる口利きの取扱いに関する制度化とあわせて情報公開を進め、抑止力を高め、透明な市政運営を推進する。

質問

5. 民間活力で建物だけを市費の歳出がと伴わない、保育所の民営化は保育の質が下がる、と思うか、また、民営化は千葉市に望ましいと思いますか？

回答

民営化しても公立・民間に関わらず、法令等の基準や保育指針に沿っている、質が下がるということはない。国も保育の仕組みを大きく変える検討が行われている、「あり方（案）」の抜本的な見直しを検討する。

小松崎ふみよしプロフィール

昭和45年（1970）4月30日生まれ
稲毛幼稚園卒園（現在 評議員）
千葉市立山王小学校卒業
千葉市立犢橋中学校卒業
千葉県立千葉北高等学校卒業
（現在 同窓会副会長）

法政大学法学部法律学科卒業
（現在校友会千葉中央支部常任幹事）
衆議院議員うすい日出男秘書10年
公設第一秘書にて退職
千葉市議会議員（稲毛区選出）
環境建設副委員長
自由民主党千葉支部連合青年部長

事務所案内

千葉市第37地区町内自治会連絡
協議会顧問（山王中学校区）
千葉市少年軟式野球協会顧問
山王FC会長
千葉市廃棄物減量等推進審議会委員
千葉市都市計画審議会委員等

〒263-0002 千葉市稲毛区山王町112-1)
電話 043-424-0001 FAX 043-421-6667
mail : fumiyoshi@joy.hi-ho.ne.jp
事務所開設時間 【月・水】
10:00-12:00 13:00-16:00
（不在時は小松崎本人の携帯に転送されます）